

R6年度 学校教育自己診断(分析用)

	R6年度				R5年度			
	よくあてはまる	ややあてはまる	あまりあてはまらない	全くあてはまらない	よくあてはまる	ややあてはまる	あまりあてはまらない	全くあてはまらない
教員用 回答数59 (昨年度 56名)								
1 学校の教育課題について、教職員で日常的によく話し合っている	23.7	62.7	11.9	1.7	28.6	55.4	10.7	5.4
2 学校の教育活動には、生徒や保護者のニーズにあった特色がある	23.7	59.3	16.9	0.0	19.6	71.4	8.9	0.0
3 思考力を重視した問題解決的な学習指導を行っている	22.0	50.8	25.4	1.7	23.2	58.9	17.9	0.0
4 グループ学習やペアワークを行うなど、学習形態の工夫・改善を行っている	25.9	50.0	24.1	0.0	26.8	60.7	10.7	1.8
5 到達度の低い生徒に対する学習指導に、全校的課題として取り組んでいる	8.5	61.0	30.5	0.0	12.5	44.6	33.9	8.9
6 学習意欲の高い生徒に対する学習指導に、全校的課題として取り組んでいる	30.5	54.2	15.3	0.0	26.8	50.0	19.6	3.6
7 授業においてコンピュータ等のICT機器を積極的に活用している	59.3	27.1	11.9	1.7	41.1	46.4	7.1	5.4
8 生徒の一人一台端末(Chromebook)を効果的に活用している	13.6	40.7	39.0	6.8	7.1	42.9	39.3	10.7
9 校内で他の教員の授業を見学する機会がある	30.5	61.0	8.5	0.0	32.1	46.4	21.4	0.0
10 生徒が興味、関心、適性に応じて進路選択ができるよう、きめ細かい進路指導が行われている	30.5	61.0	8.5	0.0	30.4	58.9	10.7	0.0
11 学校行事や部活動について、組織的に取り組んでいる	37.9	46.6	13.8	1.7	26.8	57.1	12.5	3.6
12 人権、国際理解、防災などについて生徒が学ぶ機会が、計画的に設けられている	30.5	64.4	5.1	0.0	46.4	50.0	3.6	0.0
13 教育活動において、生徒が命の大切さや社会のルールやモラルを学ぶ機会をつくるよう配慮されている	28.8	42.4	27.1	1.7	21.4	66.1	12.5	0.0
14 カウンセリングマインドを意識した生徒指導が行われている	25.4	61.0	11.9	1.7	23.2	60.7	12.5	3.6
15 生徒指導・生徒支援において、保護者との緊密な連携ができている	40.7	47.5	11.9	0.0	26.8	57.1	16.1	0.0
16 いじめを含め生徒の問題行動が生起した際の体制が整っており、組織的に迅速な対応ができる	34.5	53.4	10.3	1.7	28.6	46.4	21.4	3.6
17 教育相談体制が整備されており、生徒がさまざまな悩みを相談しやすい環境が整っている	35.6	45.8	18.6	0.0	23.2	58.9	14.3	3.6
18 教育相談において、スクールカウンセラーが効果的に活用されている	43.1	43.1	13.8	0.0	33.9	53.6	12.5	0.0
19 人権、生徒支援、障がい者理解などの校内職員研修が計画的に実施されている	40.7	49.2	10.2	0.0	41.1	53.6	3.6	1.8
20 校長は自らの教育理念や学校運営についての考え方を明らかにし、リーダーシップを發揮している	37.3	52.5	6.8	3.4	33.9	50.0	14.3	1.8
21 学校運営に教職員の意見が反映されている	10.2	61.0	27.1	1.7	12.5	53.6	28.6	5.4
22 分掌、学年団、委員会が組織として機能し、教育活動が円滑に進む運営がなされている	28.8	50.8	20.3	0.0	12.7	63.6	20.0	3.6
23 教職員の適性・能力に応じた校内人事がなされ、業務が公平に分担されている	15.3	45.8	33.9	5.1	10.7	41.1	41.1	7.1
24 校内は清掃が行き届いている	8.5	39.0	42.4	10.2	1.8	41.1	48.2	8.9